



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 パーチャレクス・ホールディングス株式会社  
 コード番号 6193 URL <http://www.vx-holdings.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝

TEL 03-3578-5300

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,978	9.1	0	96.5	4		15	
30年3月期第2四半期	2,730	42.1	25	69.6	20	74.5	12	76.8

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 13百万円 ( %) 30年3月期第2四半期 13百万円 ( 75.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	5.28	
30年3月期第2四半期	4.25	4.21

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,206	971	44.0
30年3月期	2,297	983	42.8

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 971百万円 30年3月期 983百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	5.3	53	12.1	50	17.1	10	26.8	3.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,941,053 株	30年3月期	2,937,953 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	株	30年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	2,938,664 株	30年3月期2Q	2,937,953 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調が続きました。一方、世界経済は通商問題が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動に留意する必要もあるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティング株式会社はCRMをビジネスのドメインに、株式会社タイムインターメディアはWeb、文教・教育などをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を行ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,978,983千円（前年同四半期9.1%増）、営業利益873千円（前年同四半期96.5%減）、経常損失4,275千円（前年同四半期は経常利益20,726千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失15,506千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益12,474千円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

IT&コンサルティング事業では、バーチャレクス・コンサルティング株式会社でのコンサルティングサービス、CRM製品提供が新規案件を着実に獲得する等、順調に推移しました。その結果売上高は1,586,441千円（前年同四半期4.9%増）、セグメント利益は221,155千円（前年同四半期2.8%増）となりました。

アウトソーシング事業は、ストックビジネスとして着実に成長を続けております。その結果、売上高は1,392,542千円（前年同四半期14.3%増）、セグメント利益は241,155千円（前年同四半期17.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より91,179千円減少し、2,206,033千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より受取手形及び売掛金が70,134千円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より79,531千円減少し、1,234,399千円となりました。これは主に、長期、短期含む借入金が110,180千円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失15,506千円を計上したこと等により、前連結会計年度末より11,647千円減少し純資産は971,633千円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比べ27,307千円減少し、四半期末残高は336,615千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は、157,696千円（前年同期は28,466千円の支出）であります。これは主に、減価償却費71,394千円、売上債権の減少70,134千円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、76,435千円（前年同期は110,584千円の支出）であります。これは主に、無形固定資産の取得による支出28,551千円、投資有価証券の取得による支出26,202千円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、108,568千円（前年同期は296,338千円の支出）であります。これは主に、短期借入金の減少額50,000千円、長期借入金の返済による支出60,180千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	363,922	336,615
受取手形及び売掛金	755,559	685,425
開発事業未収入金	101,098	156,215
仕掛品	9,788	20,018
前払費用	71,633	78,929
その他	93,725	25,020
流動資産合計	1,395,728	1,302,224
固定資産		
有形固定資産	88,050	98,647
無形固定資産		
ソフトウェア	230,893	198,662
ソフトウェア仮勘定	—	3,124
のれん	254,702	240,285
その他	3,820	3,820
無形固定資産合計	489,416	445,892
投資その他の資産	324,017	359,268
固定資産合計	901,484	903,808
資産合計	2,297,212	2,206,033
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	196,391	146,646
短期借入金	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	112,034	103,708
未払金	214,255	222,028
未払法人税等	13,281	22,593
賞与引当金	122,501	129,507
その他	215,733	272,012
流動負債合計	974,198	946,497
固定負債		
長期借入金	327,925	276,071
その他	11,807	11,831
固定負債合計	339,732	287,902
負債合計	1,313,930	1,234,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	597,029	597,835
資本剰余金	300,583	301,389
利益剰余金	85,268	69,761
株主資本合計	982,882	968,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	2,645
その他の包括利益累計額合計	398	2,645
純資産合計	983,281	971,633
負債純資産合計	2,297,212	2,206,033

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,730,070	2,978,983
売上原価	2,115,833	2,301,758
売上総利益	614,237	677,225
販売費及び一般管理費	588,923	676,351
営業利益	25,314	873
営業外収益		
受取利息及び配当金	21	13
その他	1,026	447
営業外収益合計	1,048	461
営業外費用		
支払利息	3,823	1,840
支払手数料	1,434	633
為替差損	377	177
投資事業組合運用損	—	2,958
営業外費用合計	5,636	5,610
経常利益又は経常損失(△)	20,726	△4,275
特別損失		
固定資産除却損	210	—
特別損失合計	210	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	20,516	△4,275
法人税、住民税及び事業税	5,171	11,017
法人税等調整額	2,870	214
四半期純利益又は四半期純損失(△)	12,474	△15,506
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	12,474	△15,506

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	12,474	△15,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	682	2,247
その他の包括利益合計	682	2,247
四半期包括利益	13,157	△13,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,157	△13,259
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	20,516	△4,275
減価償却費	54,927	71,394
資産除去費用	2,901	2,933
のれん償却額	14,417	14,417
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△86	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,691	7,006
受取利息及び受取配当金	△21	△13
支払利息	3,823	1,840
支払手数料	1,434	633
為替差損益(△は益)	377	177
投資事業組合運用損益(△は益)	—	2,958
固定資産除売却損益(△は益)	210	—
売上債権の増減額(△は増加)	17,046	70,134
開発事業未収入金の増減額(△は増加)	△61,957	△55,117
たな卸資産の増減額(△は増加)	31,521	△10,230
前払費用の増減額(△は増加)	△5,853	△7,295
仕入債務の増減額(△は減少)	△141,718	△49,745
未払費用の増減額(△は減少)	15,086	△2,898
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,328	△21,477
前受金の増減額(△は減少)	25,616	67,731
預り金の増減額(△は減少)	26,219	2,973
その他	384	55,627
小計	△8,174	146,776
利息及び配当金の受取額	21	13
利息の支払額	△3,983	△1,935
手数料の支払額	△1,434	△633
法人税等の支払額	△14,895	△13,665
法人税等の還付額	—	27,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,466	157,696
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△37,344	△13,917
無形固定資産の取得による支出	△42,635	△28,551
投資有価証券の取得による支出	△28,690	△26,202
貸付けによる支出	—	△4,282
貸付金の回収による収入	450	180
敷金及び保証金の差入による支出	△2,122	△3,537
定期預金の増減額(△は増加)	900	—
子会社株式の取得による支出	△991	—
保険積立金の積立による支出	△149	△124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,584	△76,435
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△186,684	△50,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△154,430	△60,180
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,224	—
株式の発行による収入	—	1,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296,338	△108,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△435,389	△27,307
現金及び現金同等物の期首残高	1,066,254	363,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	630,864	336,615

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,511,689	1,218,380	2,730,070	2,730,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,511,689	1,218,380	2,730,070	2,730,070
セグメント利益	215,118	205,140	420,259	420,259

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	420,259
全社費用(注)	△394,945
四半期連結損益計算書の営業利益	25,314

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,586,441	1,392,542	2,978,983	2,978,983
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,586,441	1,392,542	2,978,983	2,978,983
セグメント利益	221,155	241,155	462,311	462,311

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	462,311
全社費用(注)	△461,437
四半期連結損益計算書の営業利益	873

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。